

## 090 四千人のパンの奇跡

マルコによる福音書 8 : 1～10、マタイによる福音書 15 : 32～39

01 そのころ、また群衆が大勢いて、何も食べる物がなかったので、イエスは弟子たちを呼び寄せて言われた（異邦人が多くいるデカポリスでの出来事である）。

→デカポリス：「089 耳が聞こえず、舌の回らない人をいやす」を参照。

→聖書にある「デカポリス」

タイトル(書名)	章:節 聖句 [検索対象総数 : 3 / 聖句等の総数 33250 <デカポリス>3個]	聖書Navi Active 393128091 (新共同訳) [検索語彙 : デカポリス]
S マタイによる福音書	4:25 こうして、ガリラヤ、デカポリス、エルサレム、ユダヤ、ヨルダン川の向こう側から、大勢の群衆が来てイエスに従った。	
S マルコによる福音書	5:20 その人は立ち去り、イエスが自分にしてくださったことをことごとくデカポリス地方に言い広め始めた。人々は皆驚いた。	
S マルコによる福音書	7:31 それからまた、イエスはティルスの方角を去り、シドンを経てデカポリス地方を通り抜け、ガリラヤ湖へやって来られた。	

02 (本当に必要なものをご存知である主イエスは、空腹である彼らの姿を見て言われた。)

「**群衆がかわいそう**だ。もう三日もわたしと一緒にいるのに、**食べ物がない**。03 **空腹のまま家に帰らせると、途中で疲れきってしまうだろう。中には遠くから来ている者もいる。**」

→かわいそう：スプラクニゾマイ（ギリシア語）＝はらわた（スプラクノン、スプラクナ）が痛くなる、突き動かされる、引き絞られる。→「079 三度目のガリラヤ伝道(1)を参照。

04 弟子たちは答えた。「**こんな（へんぴな）人里離れた所で、いったいどこからパンを手に入れて、これだけの人に十分食べさせることができるでしょうか。**」

→弟子たちは、過去の経験から、イエスがどのような方であるかを全く学んでいない。

05 イエスが「**パンは幾つあるか**」とお尋ねになると、弟子たちは、「**七つあります**」と言った。

06 そこで、イエスは地面に座るように群衆に命じ、七つのパンを取り、感謝の祈りを唱えてこれを裂き、人々に配るようにと弟子たちにお渡しになった。弟子たちは群衆に配った。

07 また、小さい魚が少しあったので、賛美の祈りを唱えて、それも配るようと言われた。08 人々は食べて満腹したが、残ったパンの屑を集めると、七籠になった。09 およそ四千人の人がいた。イエスは彼らを解散させられた（次頁 10 節へ）。

**【参考】**パンの奇跡は二度あった。そしてイエス自身が、二度のパンの奇跡に言及しておられる。

▶マタイによる福音書 16 : 9～10

まだ、分からないのか。覚えていないのか。パン五つ（と二匹）を五千人に分けたとき（→マタイ 14 : 13～20、マルコ 6 : 30～44、ルカ 9 : 10～17、ヨハネ 6 : 1～14）、残りを幾籠に集めたか。

また、パン七つ（と少しばかりの小さい魚）を四千人に分けたとき（→マタイ 15 : 32～39、マルコ 8 : 1～10）は、残りを幾籠に集めたか。

▶マルコによる福音書 8 : 19～21

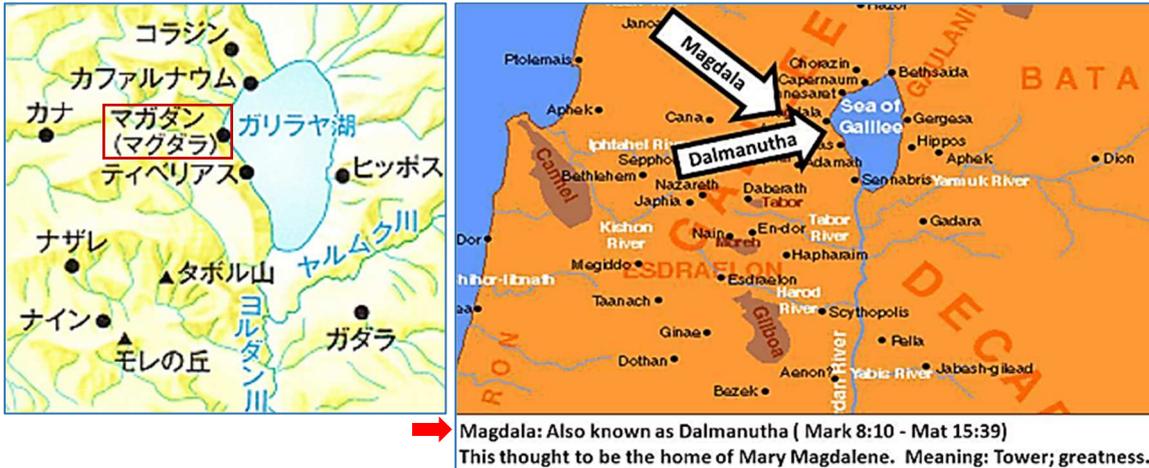
わたしが五千人に五つのパンを裂いたとき、集めたパンの屑でいっぱいになった籠は、幾つあったか。」弟子たちは、「十二です」と言った。「七つのパンを四千人に裂いたときには、集めたパンの屑でいっぱいになった籠は、幾つあったか。」「七つです」と言うと、イエスは、「まだ悟らないのか」と言われた。

10 それからすぐに、弟子たちと共に舟に乗って、ダルマヌタの地方に行かれた。

→ダルマヌタ (Dalmanutha : ガリラヤ湖の西岸とされるが正確な場所は不明、マタイ 15 : 39 では、「マガダン地方」となっている。

→ダルマヌタ=マガダン=マグダラ

下図 : <https://slideplayer.com>



**【参考】 2つのパンの奇跡の比較**

ユダヤ人はイエスを拒否したが、異邦人はイエスのもとに来て、イエスを信じた。

五千人(マルコ6 : 30~44、マタイ14 : 13~21、ルカ9 : 10~17、ヨハネ6 : 1~15)	四千人(マルコ8 : 1~10、マタイ15 : 32~39)
一日の出来事 (マルコ6 : 35)	三日間の出来事 (マルコ8 : 2)
パン五つと魚二匹 (マタイ14 : 17)	七つのパンと少しの小さい魚 (マルコ8 : 5、7)
女と子供を別にして、男が五千人 (マタイ14 : 21)	女と子供を別にして、男が四千人 (マタイ15 : 38)
十二の籠(コピノス)いっぱいになった (マタイ14 : 20)	七籠(スプリス)になった (マルコ8 : 8)

④ コピノス(コピノイ : 複数形) : 小さいカゴ、スプリス : 穀物を貯蔵する大きいカゴ (EX : 使徒 9 : 25)

**【参考】 パンを取り、感謝(賛美)の祈りを唱えて**

タイトル(書名)	章:節 聖句 [検索対象総数 : 8 / 聖句等の総数 33250 (パンを取り)7個]	聖書Navi Active 393128091 (新共同訳) [検索語彙 : パンを取り]
S マタイによる福音書	26:26 一同が食事をしているとき、イエスはパンを取り、賛美の祈りを唱えて、それを裂き、弟子たちに与えながら言われた。「取って食べなさい。これはわたしの体である。」	
S マルコによる福音書	8:6 そこで、イエスは地面に座るように群衆に命じ、七つのパンを取り、感謝の祈りを唱えてこれを裂き、人々に配るようにと弟子たちにお渡しになった。弟子たちは群衆に配った。	
S マルコによる福音書	14:22 一同が食事をしているとき、イエスはパンを取り、賛美の祈りを唱えて、それを裂き、弟子たちに与えて言われた。「取りなさい。これはわたしの体である。」	
S ルカによる福音書	22:19 それから、イエスはパンを取り、感謝の祈りを唱えて、それを裂き、使徒たちに与えて言われた。「これは、あなたがたのために与えられるわたしの体である。わたしの記念としてこのように行いなさい。」	
S ルカによる福音書	24:30 一緒に食事の席に着いたとき、イエスはパンを取り、賛美の祈りを唱え、パンを裂いてお渡しになった。	
S ヨハネによる福音書	6:11 さて、イエスはパンを取り、感謝の祈りを唱えてから、座っている人々に分け与えられた。また、魚も同じようにして、欲しいだけ分け与えられた。	
S コリント信徒への手紙 I	11:23 わたしがあなたがたに伝えたことは、わたし自身、主から受けたものです。すなわち、主イエスは、引き渡される夜、パンを取り、	
S コリント信徒への手紙 I	11:24 感謝の祈りをささげてそれを裂き、「これは、あなたがたのためのわたしの体である。わたしの記念としてこのように行いなさい」と言われました。	

**【参考】人里離れた所**

現代人だけでなく、イエスもその弟子たちも忙しい時間を過ごしていました。そんな中、イエスや弟子たちは、人里離れた所（寂しい所／a solitary place／a remote place／a quiet place／lonely places）で休息を取られ、祈られた様子などが聖書の随所に出てきます。

神からの真理や預言は、人里離れて沈黙の誓いのなかに人生を送る隠者にこそもたされるという、初代教会の伝統があるのではないのでしょうか。 ～生きるヒント P.114 五木寛之～

タイトル(書名)	章:節 聖句 [検索対象総数: 11 / 聖句等の総数 33250 (人里離れた所)11個]	聖書Navi Active 393128091 (新共同訳) [検索語彙: 人里離れた所]
S マタイによる福音書	14:13 イエスはこれを聞くと、舟に乗ってそこを去り、ひとり人里離れた所に退かれた。しかし、群衆はそのことを聞き、 方々の町から歩いて後を追った。 <i>privately to a solitary place</i>	
S マタイによる福音書	14:15 夕暮れになったので、弟子たちがイエスのそばに来て言った。「ここは人里離れた所で、もう時間もたちました。群衆を解散させてください。そうすれば、自分で村へ食べ物を買って行くでしょう。」 <i>This is a remote place,</i>	
S マタイによる福音書	15:33 弟子たちは言った。「この人里離れた所で、これほど大勢の人に十分食べさせるほどのパンが、どこから手に入るのでしょうか。」 <i>in this remote place</i>	
S マルコによる福音書	1:35 朝早くまだ暗いうちに、イエスは起きて、人里離れた所へ出て行き、そこで祈っておられた。 <i>a solitary place</i>	
S マルコによる福音書	6:31 イエスは、「さあ、あなたがただけで人里離れた所へ行って、しばらく休むがよい」と言われた。出入りする人が多くて、食事をする暇もなかったからである。 <i>“Come with me by yourselves to a quiet place and get some rest.”</i>	
S マルコによる福音書	6:32 そこで、一同は舟に乗って、自分たちだけで人里離れた所へ行った。 <i>a solitary place</i>	
S マルコによる福音書	6:35 そのうち、時間もだいぶたったので、弟子たちがイエスのそばに来て言った。「ここは人里離れた所で、時間もだいぶたちました。」 <i>a remote place</i>	
S マルコによる福音書	8:4 弟子たちは答えた。「こんな人里離れた所で、いったいどこからパンを手に入れて、これだけの人に十分食べさせることができるのでしょうか。」 <i>in this remote place</i>	
S ルカによる福音書	4:42 朝になると、イエスは人里離れた所へ出て行かれた。群衆はイエスを捜し回ってそのそばまで来ると、自分たちから離れて行かないようにと、しきりに引き止めた。 <i>a solitary place</i>	
S ルカによる福音書	5:16 だが、イエスは人里離れた所に退いて祈っておられた。 <i>lonely places</i>	
S ルカによる福音書	9:12 日が傾きかけたので、十二人はそばに来てイエスに言った。「群衆を解散させてください。そうすれば、周りの村や里へ行って宿をとり、食べ物を見つけるでしょう。わたしたちはこんな人里離れた所にいるのです。」 <i>in a remote place</i>	

※聖書協会共同訳では、下記のように記されている。

①人里離れた所：マタイによる福音書 15：33、マルコによる福音書 8：4

②寂しい所：マタイによる福音書 15：33、マルコによる福音書 8：4 以外の聖句